

令和元年度 第四回豊洲市場に係る都区連絡調整協議会について

1 開催日 令和2年3月19日（木）

2 主な協議内容

- ・都区間の3つの協議事項について都側から現状説明後、質疑。
- ・地下鉄8号線に関して、都から「『未来の東京』戦略ビジョン」における地下鉄8号線の位置づけや、国と東京メトロと本年1月に立ち上げた技術的検討に関する勉強会の内容について説明。

(1) 土壌汚染対策について

区側	都側
<ul style="list-style-type: none"> ・地下水質調査結果は、基準値をオーバーしてはいるものの、大きく汚染状況が変化しているわけではないが、測定値の推移をもって、安全は確認されていると捉えてよいか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水質はほぼ安定している。安全指標としては空気調査結果を重視しており、こちらはすべて基準を下回っている。専門家からも科学的に安全な状態が継続しているとのコメントをいただいている。
<ul style="list-style-type: none"> ・地下水位管理システムの稼働状況と地下水位の状況は。 ・地下水位が A.P.+2.4m を超えた場合のリスクについてはどうか。 ・安全性が担保されていることを広報してほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水位は直近平均で A.P.+1.77m まで下がっている。 ・空気調査で基準を満たすかどうか確認しており、現状全く問題ないが、リスクを減らすために引き続き水位を下げる努力をしていく。

(2) 千客万来施設事業用地におけるにぎわい創出事業について

区側	都側
<ul style="list-style-type: none"> ・6街区で昨年12月より開始された観光バス乗降場の利用状況はどうか。また、6街区が乗降場として利用不可となる5月以降の乗降場の検討状況はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年12月から本年2月末までに320台の利用があった。ご指摘の5月以降の乗降場の取扱いについては、引き続き検討しているところである。
<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会後に着工予定となっている千客万来施設について、整備スケジュールの現状はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・東京2020大会終了後の着工に向け、行政手続きを進めており、予定どおり進んでいるところである。

(3) 交通対策について（地下鉄8号線の延伸）

区側	都側
<p>【技術的検討に関する勉強会について】</p> <p>① 本勉強会の国における位置づけはどうか。</p>	<p>・平成30年度に行われた国の検討会において東陽町や豊洲駅構内の混雑対応の課題が出ていたことも踏まえ設置されたものであり、都としても従前より国や東京メトロに働きかけてきた結果、本年1月に開始されたものである。</p>
<p>② 本勉強会の今後のスケジュールはどうか。また、結果の提示時期についてはどうか。</p>	<p>・第2回勉強会で検討項目が出てきたところであり、今後更に検討が進んだところでスケジュールをお示ししたい。</p>
<p>【事業スキームの構築について】</p> <p>① 事業スキームの構築に関する協議調整について現状はどうか。</p>	<p>・有価証券報告書の記載事項変更と、東京メトロは現状では地下鉄補助の補助対象外という2点の課題があり、関係者間で現在も調整しているところである。</p>
<p>② 現行東京メトロは新線建設不可としているところ、新線整備に方針転換を図ることは、国の方針転換でもあり、大きな課題であることは認識しているが、未だに大きく前進していないように区はとらえている。調整は進んでいるのか。</p>	<p>・現行の有価証券報告書に記載してある国の方針に関しては、変更する必要があるため、現在その決定時の状況を確認しており、引き続き調整していく。</p>
<p>③ 本勉強会が着実な一歩といえるのは東京メトロが整備主体となった場合である。整備主体の調整が整わなかった場合、これまでの調整や本勉強会は豊洲市場のほとぼりが冷めるまでの時間稼ぎとなってしまうことから、区の信頼を決して裏切らないよう求める。</p>	<p>・東京都として、「東京メトロによる整備・運行が合理的」という考え方に基づき検討を進めているところである。様々な課題はあるが、一つ一つ解決していきたい。</p>

区側	都側
<p>【『未来の東京』戦略ビジョン」の記載について】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本戦略ビジョンでの各路線の記載が異なっていることについて。 ・昨年3月の所管委員会において東京都は「地下鉄8号線の延伸に一番力を入れて取り組んでいる」と答弁したが、その認識はどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本戦略ビジョンの記載については、各路線ごとに検討の深度や関係者が相違するため、個別に記載をしているところである。 ・地下鉄8号線の延伸は、豊洲市場移転の約束であることも踏まえ、これまでも地下鉄8号線の延伸に一番傾注して進めてきたことに変わりはない。